

ユニーク衣装登場 野球拳に57チーム 松山で「お城まつり」

松山市の春の恒例「お城まつり」が始まり、7日には「第38回野球拳全国大会」が松山城山頂広場で開かれた。県内各地から3人ずつの57チームが参加、3歳から82歳まで若者男女を問わず、松山発祥の野球拳を楽しんだ。参加者はタヌキやかかしなど工夫を凝らした装



ユニークな衣装で、真剣勝負を繰り広げる参加者ら＝松山城山頂広場で

いで登場。三味線や太鼓の生演奏に乗って踊り、「アウト、セーフ、よよいのよい」のかけ声に合わせて真剣勝負のじゃけんを繰り広げた。勝敗が決まると、会場から

も歓声がわいた。

8日正午からは、お城まつりのクライマックス「大名・武者行列」があり、衣装した参加者が大街道などを練り歩く。